

令和8年度第3回岡谷市地域公共交通活性化協議会 会議録

日 時 令和8年6月22日（月）
午前10時00分～11時00分
場 所 岡谷市保健センター1階 研修室

【次 第】

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 新規及び交代委員の紹介
4. 報告事項
 - (1) 書面協議の結果について
 - ・ 令和8年度第1回岡谷市地域公共交通活性化協議会の協議結果について 【資料1】
 - ・ 令和8年度第2回岡谷市地域公共交通活性化協議会の協議結果について 【資料2】
 - (2) 令和7年度シルキーバス及び福祉タクシーの実績について 【資料3】
5. 協議事項
 - (1) 令和7年度協議会決算報告及び事業報告について 【資料4】
 - (2) 令和7年度岡谷市地域公共交通計画の進捗状況の評価について 【資料5】
 - (3) 地域内フィーダー系統別確保維持計画について 【資料6】
 - (4) 地域間幹線系統別確保維持計画(アルピコ交通岡谷茅野線)について 【資料7】
6. その他
7. 閉会

出席：アルピコ交通株式会社 上條貴宏委員、ジェイアールバス関東株式会社 中村文哉委員、アルピコタクシー株式会社 小林忠由委員、諏訪交通株式会社 山谷剛巳委員、アルピコタクシー株式会社諏訪労働組合 横内広人委員、長野県タクシー協会諏訪上伊那支部 小林茂樹委員、東日本旅客鉄道株式会社 山口雅人委員、岡谷市福祉有償運送運営協議会 中村浩明委員、長野県諏訪建設事務所 中川文晴委員、岡谷市建設水道部 宮本秀幸委員、岡谷警察署 清水翔太委員、岡谷市区長会 武井富美男委員、岡谷市高齢者クラブ連合会 熊谷正憲委員、岡谷市消費者の会 原恵子委員、岡谷市民代表 浜田恵美子委員、国土交通省北陸信越運輸局長野運輸支局 渡邊徳之委員、長野県諏訪地域振興局 北條浩之委員、岡谷市 早出一真委員 計18名

欠席：国土交通省関東地方整備局長野国道事務所 小林謙二委員、岡谷商工会議所 山岸邦太郎委員 計2名

事務局

企画政策部企画課、健康福祉部社会福祉課、産業振興部商業観光課 計 11 名

<会議録>

【事務局長】

本日は、大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。本日の司会進行をいたします、事務局長の岡谷市商業観光課長の大槻三男と申します。よろしくお願いいたします。

会議に先立ち岡谷市民憲章の唱和をいたします。恐れ入りますが、ご起立いただき、担当が前文を読みますので、「わたくしたちは、」からご唱和をお願いいたします。

次第の裏面に憲章文がございますのでご覧ください。

<市民憲章唱和>

ありがとうございました。ご着席ください。

1. 開 会

【事務局長】

ただいまから、令和 8 年度第 3 回岡谷市地域公共交通活性化協議会を開催いたします。

2. 会長あいさつ

【事務局長】

ここで、本協議会の会長であります、早出一真市長よりあいさつを申し上げます。

【会長】

皆様、こんにちは。

本日はお忙しい中、令和 8 年度第 3 回岡谷市地域公共交通活性化協議会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。

委員の皆様には、日頃より、本協議会の活動に対しまして、多大なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度は、「岡谷市地域公共交通計画」の策定から 3 年目となる折り返しの年であり、これまでの取組の成果や課題を整理し、今後の施策につなげていくための非常に重要な一年であると考えております。

そのような中、地域公共交通を取り巻く環境につきましては、燃料費や物価の高騰、運転手不足、人口減少など、依然として厳しい状況にあります。これらの困難を乗り越えるため、委員の皆様と力を合わせ、必要な各種施策を進めることで、市民に親しまれ、利用していただける持続可能な公共交通を実現してまいりたいと考えております。

本日は、令和 7 年度の決算及び事業報告のほか、計画の進捗状況の評価、シルキーバス

の国庫補助金申請等についてご協議をお願いする次第です。

委員の皆様には、それぞれのお立場からご意見を賜りますようお願い申し上げ、あいさつとさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

3. 新規及び交代委員の紹介

【事務局長】

次に、この4月から任期中に交代がありました委員の紹介をいたします。お手元にお配りしてあります「委員名簿」をご参照ください。

お名前をお呼びしますので、その場でご起立願います。

国土交通省北陸信越運輸局長野運輸支局 首席運輸企画専門官 渡邊徳之様

ありがとうございました。ご着席ください。

このほか、本日欠席となっておりますが、国土交通省関東地方整備局長野国道事務所の小林謙二様につきましても、4月に交代となっております。

本日の会議は、国土交通省関東地方整備局長野国道事務所の小林謙二委員、岡谷商工会議所の山岸邦太郎委員が欠席となっております。

過半数の委員出席がありますので、規約第7条第2項により会議は成立していることを報告いたします。

5. 報告事項

【会長】

(1) 書面協議の結果について

【事務局（商業観光課）】

<資料1・2に基づいて説明>

(2) 令和7年度シルキーバス及び福祉タクシーの実績について

【事務局（商業観光課・社会福祉課）】

<資料3に基づいて説明>

【会長】

ただいまの説明に対しまして、ご質問はございますか。

→質問なし

5. 協議事項

(1) 令和7年度決算報告及び事業報告について

【事務局（商業観光課）】

<資料4に基づいて説明>

【監事】

監査報告：6月15日に、令和7年度岡谷市地域公共交通活性化協議会の決算書について、出納簿・関係証拠書類及び預金通帳を監査したところ、適正かつ正確に処理されてい

たことを認めましたので、ここに報告いたします。

【会長】

ありがとうございました。ただいまの報告につきまして、ご質問等ございますか。

→質問なし

【会長】

ご質問等がなければ、承認いただけるということでよろしいでしょうか。

→異議なし

【会長】

ありがとうございます。令和7年度決算報告及び事業報告について、承認されました。

(2) 令和7年度岡谷市地域公共交通計画の進捗状況の評価について

【事務局（商業観光課）】

<資料5に基づいて説明>

【会長】

ただいまの説明に対してご意見、ご質問等ございますか。

→質問なし

【会長】

よろしいでしょうか。

→異議なし

【会長】

ありがとうございます。それでは、原案のとおり承認されたものといたします。

(3) 地域内フィーダー系統確保維持計画について

【事務局（商業観光課）】

<資料6に基づいて説明>

国の地域公共交通確保維持改善事業実施要領において、あらかじめ協議会において包括的な合意が得られていれば、軽微な変更の際は、変更の都度協議会を開催しなくても協議会の議論を経たものとして取り扱うこととしております。今後、確保維持改善計画に軽微な変更が生じた場合、「地域公共交通確保維持改善事業実施要領」に基づき、協議会の議論を経たものとして変更することについても合わせてご承認をお願いします。

【会長】

ただいまの説明に対しまして、ご意見、ご質問はございますか。

→質問なし

【会長】

それでは、岡谷市生活交通地域内フィーダー系統確保維持計画につきまして、計画の内容及び軽微な変更について承認するということがよろしいでしょうか。

→異議なし

【会長】

異議がないとのことですので、この議案は承認されました。今後、国土交通省へ、手続きを行ってまいります。

(4) 地域間幹線系統別確保維持計画(アルピコ交通岡谷茅野線)について

【アルピコ交通株式会社 茅野営業所 上條所長】

＜資料7に基づいて説明＞

【会長】

ただいまの説明に対しまして、ご意見、ご質問はございますか。

→質問なし

【会長】

それでは、アルピコ交通岡谷茅野線に係る地域間幹線系統別確保維持計画につきまして、内容を承認するという事でよろしいでしょうか。

→異議なし

【会長】

異議がないとのことですので、この議案は承認されました。本計画につきましては、アルピコ交通様から県の公共交通活性化協議会へ提出していただきたいと思います。

【会長】

慎重なご審議、また、スムーズな議事運営にご協力いただきありがとうございました。本日用意しました報告事項、協議事項につきましてはすべて終了しました。司会を事務局にお返しいたします。

6. その他

【事務局長】

慎重なご審議、また、スムーズな議事運営にご協力いただきありがとうございました。それでは、その他として、全体を通じて委員の皆様から何かございますか。

【委員】

資料5の目標について伺います。特に異論があるわけではありませんが、目標6及び目標7については、達成が難しい状況にあるように見受けられます。先ほど、令和7年度は猛暑の影響により利用実績が下がったとの説明がありましたが、利用者からはどのような要望や意見が寄せられているのか、お聞かせください。

【事務局（商業観光課）】

猛暑そのものに関して、直接的な要望が寄せられたわけではありませんが、バス利用に関しては、主にルートに関する要望をいただいております。

ただし、ルート変更については直ちに対応できるものではないため、要望を受けた際には、

実際にバス停や道路状況を確認し、通行可能な幅員や利用者数などを踏まえた上で調整を行っております。

また、車両の大きさに関する要望もいただいております。例えば、月曜日の朝の便が混雑するのご意見がありますが、病院受診による利用が多いのではないかと分析しております。一方で、特定の曜日や便に限って大型車両を導入することは難しいため、こうした状況を踏まえながら、中長期的に配車計画を検討しているところです。

利用者ニーズの把握には努めておりますが、直ちに改善できる内容ばかりではないため、いただいたご意見については必ず伺い、現地確認を行いながら対応を検討している状況です。

【委員】

ありがとうございます。関連して伺います。猛暑の影響という説明があったことから、バス停環境に関する要望、例えば日よけや待合環境の整備に関する意見などは寄せられていなかったのでしょうか。

【事務局（商業観光課）】

バス停における設備や環境整備について、現時点で具体的な要望は直接寄せられておりません。以上になります。

【委員】

ありがとうございました。

【事務局長】

他に何かございますか。では、事務局からお願いいたします。

【事務局】

事務局から1点お願い申し上げます。岡谷市地域公共交通計画につきましては、本年度で3年目となり、計画期間の折り返しの年を迎えております。今後も施策の実施スケジュールに沿って取組を進めてまいります。公共交通を取り巻く環境は、運転手不足や物価高騰など、大変厳しい状況が続いております。

そのような中であっても、市民の移動を支え、誰もが快適に利用できる持続可能な地域公共交通を実現するため、利用促進に向け、より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

7. 閉会

【事務局長】

それでは、以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。ありがとうございました。